

# 全国税

発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013) 全国税労働組合 発行人 山本 浩二 電話(03) 3581-3678 FAX (03) 3507-0886 振替口座 00140-2-68514

## 協議会団交特集 NO.1 (確定期課は次号掲載)

# 長官 件数減ってもやむを得ず 通則法 リハ



「改正通則法対応」を質す増山委員長



「弾力的に」と指示したと古谷長官

## 官交 スタートアップ時の調査徴収事務計画 年内、弾力的見直しを進める

全国税・沖縄国公労全税支部協議会は11月30日、今年度二回目の長官団交を行いました。団交では①改正通則法、②徴収システム、③給与と退職金の削減、④公務員宿舎削減と宿舎費の値上げ、⑤組合差別、⑥確定申告期、⑦非常勤職員の不安解消などを議題としました。

全国税 前回交渉で長官は「調査件数が減ることになって止むを得ない」と回答した。しかし、現在職場で行われている先行的取組を見ると更正前提の「争点整理表」作成が求められ、時間ばかりかかってしまうがな

「改正通則法対応」を質す増山委員長。調査のまとめに入る12月以降、審理が大変だ。7月に一定増員されたが足りない。審理担当の増

全国税 今年50年ぶりの改正の転換点。当局の掲げるPDC Aサイクルは良いところもある。上手くやるには権限移譲とセツトでなければ回らない。職場では何とか上手くやろうと考えている。

「弾力的に」と指示したと古谷長官。総務課長 事務運営をすすめる中で計画に件数がなければ何を目安にするのか明確にならない。計画に件数を載せて、やっていく中で実情に合わせて

## 差別のない沖縄に

今期初めての協議会の交渉に、全税支部から宮城協議会副代表が出席し、宮城さん、後間さん、松田さん三名の6級ポスト昇任発令を求めました。増山代表委員は、「11月9日に沖縄国税事務所を要請行動に行き、他局より遅れている沖縄全税支部組合員の差別解消を求めた」と、追及。宮城副代表委員は「平均的な職員から10年以上遅らされている」「該当者がいながら8年間発令がない」「復帰40年の節目で、発令を期待したが失望した」と追及しました。これに対し長官は「沖縄国税事務所から、格差是正の要請に行かれた話は聞いていますが、他の国税局と異なる人事は行ってない」との公式回答に終始しました。



沖縄国税事務所交渉時の宮城、近畿地連・伊藤、後間さん

全国税 単純平均ではなく文書通知はだめなく、例えば、もめた事案のか。全国税 事前通知は電話でなく文書通知はだめなく、例えば、もめた事案のか。

全国税 審理の問題では法人内部が忙しい、決議が溜まって残業が続いても手当が一部しか支給されないという声もある。税理士からの「調査が長引いている、どうなっている」との声もある。審理担当の増員を各局に指示



リハリハ経験者として追及する前川中執(四国)

リハリハ経験者として追及する前川中執(四国)。リハリハは追加的作業にどれだけかかるかを見た。それ以外の作業は見えていない。1月には間に合わないかもしれないが、問題点の解決は考えていく。

全国税 長官の思いは現場に0・7日の根拠を示さないと伝わらない。リハリハ経験者として追及する前川中執(四国)。

員と残業対策が必要だ。当局 各局で弾力的にやってもらいたいと指示している。結果として、駄目な点を庁へフィードバックしてもらいたい。全国税 長官の思いは現場に0・7日の根拠を示さないと伝わらない。

現場に伝わっていないことにもある▼調査日に付加する日数は0・7日と指示があったが、この日数でどうしてできるのか。前回の交渉では「これは最低限の日数」と回答。それにしても少ない。さらに追及し今回(リハリハでの)追加事務に限った単純平均の日数」と回答。現場が知りたいのは具体的に実感できる指標だ▼何件実施しその内、困難な事案は、重加算税事案は、付随して影響ある項目は、その日数は、ということは何故現場に説明しないのか。それがなく、ただ0・7日で実施し、件数は〇〇とするから大混乱になる。改めて言いたい『現場をよく観ろ』。

全国税 統括等管理職は職場内の様々なチェックを求められ、さらにこの改正で、毎日の事務量が増えた。全体の事務の簡素化をしてもらいたい。これからはKSKで事務の進行管理をするが、統括官への研修がなく資料を送りつけるだけで右往左往している。研修の場・時間を与えなければ部下職員への指導も上手くいかなくなる。

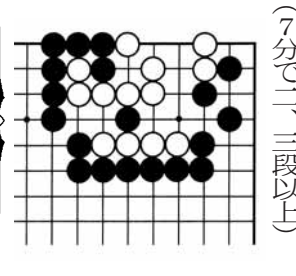
長官 9月の課税部長会議でも統括が大変だとの声があった。統括の意見を聞くように指示し、きちんと見ていきたい。簡素化は当局も考える方向は同じだ。改善点は提案してもらいたい。

全国税 審理の問題では法人内部が忙しい、決議が溜まって残業が続いても手当が一部しか支給されないという声もある。税理士からの「調査が長引いている、どうなっている」との声もある。審理担当の増員を各局に指示

全国税 統括等管理職は職場内の様々なチェックを求められ、さらにこの改正で、毎日の事務量が増えた。全体の事務の簡素化をしてもらいたい。これからはKSKで事務の進行管理をするが、統括官への研修がなく資料を送りつけるだけで右往左往している。研修の場・時間を与えなければ部下職員への指導も上手くいかなくなる。

して欲しい。当局 審理が忙しくなることは当然に想定されていた。事務量がかっていてのならばこちらに手を回すことも必要だろう。統括官事務負担軽減を

修正通則法のリハで様々な問題が噴出している。原因はリハリハを行った結果が



詰碁 (出題) 九段 石樽郁郎 黒先 (ヒント) 白をタメツマリにしてから上辺での眼形を崩します。(7分で二、三段以上)



# 「不幸な出発だった」徴収システム

## 現場の職員は、もっと不幸だ！

### 併用廃止で迷惑かけるな

#### 長官 最善の努力はする

**全国税** KSK徴収システムの運用を12月で停止することだが、何が現場に迷惑しているのか。併用で何とか回っているのが実態だ。

**当局** 10月15日から東京局特設部門での運用を再開し、すべての局署でシステムへ移行したが滞納整理事務に支障をきたすような大きな事象は生じていない。KSKの並行運用を12月25日に停止する。

**全国税** この間、納税者へ出す文書についてはKSKと照合してきた。支障をださないよう現場ががんばっている。そこを考えているのか。

**当局** 技術的問題でうまく作動していないことはあったが、この一カ月はデータ面で支障をきたすことがなくなってきたのでKSKの運用を停止しても大丈夫と考えている。

**全国税** 今回の棚卸は年間計画にもないものが突然指示された。消費税増



安居総務課長

**KSKでできること**

- ・滞納税金目録
- ・延滞税シュミレーション
- ・納税者情報検索

分も待たせる。KSKならすぐに作成ができる。当局はKSKの滞納税金目録作成業務、延滞税計算のシュミレーションシステムは債権管理業務の中に残すこととしている。

**全国税** 現場は何か残るのかわからない。知っているのは庁だけだ。

**長官** 東京局特設部門で運用した結果、プログラム上の問題はなく、デー



室田中執(北海道)

夕の引き継ぎで上手くいかなかったものがあるが、順次解消してきた。滞納整理の利便性を高めるために導入したもので、慣れてもらって滞納処分の高度化を図ってほしい。小さな不具合はあるかも知れないが、直していけばよいと考えている。

**全国税** 年明けには確定申告がある。KSKの運用を止めるとしても、確かに遅くも遅くない。

**全国税** 利便性というが、事務実績の集計では利便性はない。三時間かけて照会文書の回答内容を入力したが、事務実績

が終わった。だが、管理でエラーリストが出た。局に照会した原因不明と言われた。滞納の残額があれば差押をしなければならなくなる。納税者の持っている書類と署の書類の自身が違つたのでは納税者は納得しない。小さなことでも見過ごすことはできない。

**当局** このプログラムは始まりが不幸だから…。

**全国税** 昨年のこの時期の長官交渉で我々は試行を求めた。庁は大丈夫だと言つて1月に全面運用し、その結果が今の状態だ。年明けに、また大きな問題が起きたら誰が責任を取るのか。

**長官** この一カ月は大きな問題はなかった…。**全国税** 現場に迷惑をかけないと約束せよ。**長官** 最善の努力をする。

**全国税** それではダメだ。

**当局** KSK並行運用をやめることに伴い、必要な手立てを取る。バックアップもする。

**全国税** 「この一カ月は」と言つたが、東京の特設もKSKと併用しながら問題を出さないようにしていたのではないのか。

**当局** よく話を聞いてみる。

## 5万6千職員の怒りの声を代弁することが長官の責任だ

**全国税** 11月16日、衆議院解散の日、わずか二時間足らずの間に衆参両院で強行成立させられた退職手当の削減に現場の職員は怒っている。四月からの給与7・8%削減に加え、今回の措置は憲政史上初の暴挙だ。職員の人生設計にかかわる重大な労働条件について、総務大臣は一方的に「労働組合も同意」と言い、国公労連との協議を無視した回答をし、解散のドサクサに採決を強行した。長官は5万6千人

を超える組織の長として、政府の一員として閣議に、あるいは総務大臣に現場の要求を伝える努力をしたのか。また、給与削減特例法廃止の組合の要求を伝えたのか聞きたい。

**長官** 退職手当と年金、併せていわゆる退職給付の問題だが、人事院が行った調査で公務員が民間を上回り、較差解消が必要との結果が示された。それを受けた法案が成立し退職手当の引下げが来年1月から段階的に



行われることとなった。職員の家計への影響は承知しているが、公務員全体の問題であり、意見を言う立場にないことを理解願いたい。また、給与の引下げに対して、財務大臣に伝えたかとのことだが、長官として、財務大臣に伝える案件があれば伝える。どの案件を伝えるかは職務内容になるので、回答は控えさせていただきます。

**全国税** 納得できない。今回のように一方の組合との合意を、全体の合意

であるように言う大臣の回答はとんでもない。長官自身が現場の意見を求められたことはないのか。政府へ組合の要求はどのような形で伝えられたのか。

**長官** 財務大臣との関係では、庁の人事と事務運営を委任され責任を負っている。今回の給与削減

は厳しい財政状況や東日本大震災復興の特例として二年間の制限措置として行われている。組合の意見は承知しているが、政府の一員として意見を言う立場にない。

**全国税** 職員は給与、退職手当、宿舎と、公務員に対する理不尽な攻撃で不安を与えられている。職員の士気は落ちていく。政府方針だから意見をもつ立場にないのか。

**長官** 庁だけの問題ではない。政治の世界には置いておいても、厳しい財政事情があり、政府全体の中で検討された。国民に今後消費税増税をお願いしなければならぬ。ギリギリ耐えられるところまで身を切らうというところは甘受しなければならぬ。国公労連の構成員である皆さんの要求が強いことは分かる。私としても職員に丁寧な説明しなければならぬと思っている。

**全国税** 理解できない。通常の感覚だと「こういう努力をしたけれど…」。「民主党政権では難しかった」と言うなら、まだ理解できる。「政府の一員だから」では納得できない。現場の幹部も「モチベーションが心配だ」と言っている。

**長官** 皆さんの気持ちは

分かるが、発言しても政府の方針は変わらない。決まった中で、何とかしたいと考えている。気持ちには分かるが、定められた法律の中で進めなければならぬ。長官として何ができるか考えたい。

**全国税** 「言つてもかわ

らない」と言つたが、言つたかどうかはわからない。きちんと言つてくれなければわからない。長官 皆さんの気持ちは痛いほど受け止めていて、長官として何ができるか考えたい。

**全国税** 削減計画が出されたが、その中で「真に必要な数は確保する」とされている。

**会計課長** 計画公表の前に制度官庁とやり取りをした。公務の要請で毎年三分の一の職員が異動する国税庁の実情を訴え、結果、「転居を要する職員に真に必要な」の部分の例として国税職員が明記された。庁としても努力はしている。

**全国税** 給与削減は二年間で宿舎料引き上げはその後だというのが、さらに

削減が継続可能性もあるのではないのか。今でも「宿舎がないから」と二時間以上の長時間通勤を強いられる。このうえ宿舎が減らされれば地方ではどうなるのか。

**当局** よく話を聞いてみる。

は厳しい財政状況や東日本大震災復興の特例として二年間の制限措置として行われている。組合の意見は承知しているが、政府の一員として意見を言う立場にない。

**全国税** 職員は給与、退職手当、宿舎と、公務員に対する理不尽な攻撃で不安を与えられている。職員の士気は落ちていく。政府方針だから意見をもつ立場にないのか。

**長官** 庁だけの問題ではない。政治の世界には置いておいても、厳しい財政事情があり、政府全体の中で検討された。国民に今後消費税増税をお願いしなければならぬ。ギリギリ耐えられるところまで身を切らうというところは甘受しなければならぬ。国公労連の構成員である皆さんの要求が強いことは分かる。私としても職員に丁寧な説明しなければならぬと思っている。

は厳しい財政状況や東日本大震災復興の特例として二年間の制限措置として行われている。組合の意見は承知しているが、政府の一員として意見を言う立場にない。

**全国税** 理解できない。通常の感覚だと「こういう努力をしたけれど…」。「民主党政権では難しかった」と言うなら、まだ理解できる。「政府の一員だから」では納得できない。現場の幹部も「モチベーションが心配だ」と言っている。

**長官** 皆さんの気持ちは

分かるが、発言しても政府の方針は変わらない。決まった中で、何とかしたいと考えている。気持ちには分かるが、定められた法律の中で進めなければならぬ。長官として何ができるか考えたい。

**全国税** 「言つてもかわ

らない」と言つたが、言つたかどうかはわからない。きちんと言つてくれなければわからない。長官 皆さんの気持ちは痛いほど受け止めていて、長官として何ができるか考えたい。

**全国税** 削減計画が出されたが、その中で「真に必要な数は確保する」とされている。

**会計課長** 計画公表の前に制度官庁とやり取りをした。公務の要請で毎年三分の一の職員が異動する国税庁の実情を訴え、結果、「転居を要する職員に真に必要な」の部分の例として国税職員が明記された。庁としても努力はしている。

**全国税** 給与削減は二年間で宿舎料引き上げはその後だというのが、さらに

は厳しい財政状況や東日本大震災復興の特例として二年間の制限措置として行われている。組合の意見は承知しているが、政府の一員として意見を言う立場にない。

**全国税** 理解できない。通常の感覚だと「こういう努力をしたけれど…」。「民主党政権では難しかった」と言うなら、まだ理解できる。「政府の一員だから」では納得できない。現場の幹部も「モチベーションが心配だ」と言っている。

**長官** 皆さんの気持ちは

分かるが、発言しても政府の方針は変わらない。決まった中で、何とかしたいと考えている。気持ちには分かるが、定められた法律の中で進めなければならぬ。長官として何ができるか考えたい。

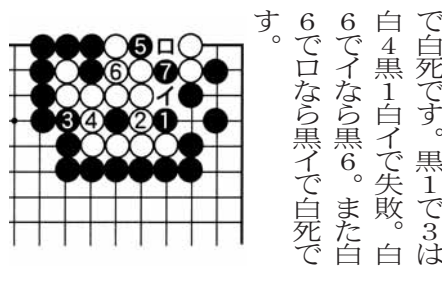
**全国税** 「言つてもかわ

らない」と言つたが、言つたかどうかはわからない。きちんと言つてくれなければわからない。長官 皆さんの気持ちは痛いほど受け止めていて、長官として何ができるか考えたい。

**全国税** 削減計画が出されたが、その中で「真に必要な数は確保する」とされている。

**会計課長** 計画公表の前に制度官庁とやり取りをした。公務の要請で毎年三分の一の職員が異動する国税庁の実情を訴え、結果、「転居を要する職員に真に必要な」の部分の例として国税職員が明記された。庁としても努力はしている。

**全国税** 給与削減は二年間で宿舎料引き上げはその後だというのが、さらに



**詰碁**

〈解答〉黒1、3でダメツマリしてから5と打つのが好手筋。白6に黒7で白死す。黒1で3は白4黒1白1で失敗。白6でイなら黒6。また白6でロなら黒1で白死す。